

食料自給率について

食料自給率（カロリーベース）の算出方法

<分子>

国内（岐阜県）で生産された食料のカロリー

<分母>

国民（岐阜県民）が

1年間で食べたもののカロリー

=

国内
38%

岐阜県
26%

(参考) 食料自給率の計算式

「国外」「県外」
に出荷する分も含む

<分子> Σ (品目ごと) { (生産量) $\times$ (カロリー) }

<分母> (人口) $\times$ (食卓に上がるカロリー/日)
2,252kcal (ロス・廃棄含む) $\times$ 365 日

地産地消率を示す指標ではなく、今の生産量で、いざというときどれだけ胃袋を満たせるか示すもの

全国

米 $\times$ 約726.9万トン $\times$ 346kcal/100g
トマト $\times$ 約70.8万トン $\times$ 20kcal/100g
牛肉 $\times$ 約32.1万トン^{*} $\times$ 460kcal/100g^{**}
⋮
※枝肉生産量から推計
※※飼料自給を加味した推計値



年間 約38.8兆kcal
生産

(R4)

= 38%

約1億2千万人 $\times$ 2,252kcal $\times$ 365日



年間 約98.6兆kcal
食卓に上がる

岐阜県

米 $\times$ 約10.1万トン $\times$ 346kcal/100g
トマト $\times$ 約2.7万トン $\times$ 20kcal/100g
牛肉 $\times$ 約0.5万トン^{*} $\times$ 460kcal/100g^{**}
⋮
※枝肉生産量から推計
※※飼料自給を加味した推計値



年間 約0.4兆kcal
生産

(R4)

= 26%

約195万人 $\times$ 2,252kcal $\times$ 365日



年間 約1.6兆kcal

岐阜県の食料自給率 他県との比較

単位面積あたりのカロリー一産出量は
米・麦・いも類が圧倒的に高い

○海なし県との比較

	食料自給率	県土面積	人口	耕地率	一人当たり 耕地面積	一人当たり 水稻面積	水稻単収 (10aあたり)
岐阜県	26% (34位)	7位	17位	42位	2.81a (34位)	1.06a (29位)	487kg (41位)
栃木県	68% (12位)	20位	19位	6位	6.34a (9位)	2.64a (11位)	532kg (12位)
長野県	54% (19位)	4位	16位	34位	5.17a (19位)	1.52a (21位)	608kg (1位)
群馬県	33% (29位)	21位	18位	22位	3.42a (28位)	0.75a (34位)	502kg (34位)
山梨県	20% (38位)	32位	42位	43位	2.89a (33位)	0.60a (39位)	532kg (12位)

※R4の数値。順位は全国順位

- ・**栃木県**：県土面積に占める耕地率が全国6位。豊富な耕地で水稻を作付けしており、さらに高温や病気に強く、多収の水稻品種「とちぎの星」を育成し、普及を進めている。
- ・**長野県**：岐阜県と同じく山がちな地形で耕地率は低いが、全国 1 位の水稻単収を誇り、食料自給率が高い。

岐阜県が食料自給率を高めるためには

- ①全国的に見ても低い米の単収を高める
- ②野菜や果実、畜産物・水産物など
米以外の品目も生産量を高める
- ③担い手を確保し、遊休農地の解消等により
生産面積を拡大する

【参考】食料自給率に占める品目のシェア

